

週 報

1992年3月1日 降誕節第10主日

巻 12 48号

1991年度教会主題

「神の国は私たちの間にある」

聖句 ファリサイ派の人々が、神の国はいつ来るのかと尋ねたので、イエスは答えて言われた。「神の国は、見える形では来ない。『ここにある』『あそこにある』と言えるものでもない。実に、神の国はあなたがたの間にあるのだ。

ルカによる福音書 17章20節～21節

- 目標
1. 生活を整えて礼拝、諸集會を守る。
 2. 新會堂を献げ、共に宣教に勵む。

日本キリスト教団

横浜港南台教会

〒233 横浜市港南区港南台 7丁目-8-29
電話 045-833-5323、045-833-6616
振替 横浜 9-13994

牧 師 秋 吉 隆 雄

れ死にした人が、お前を地獄に落とす」と毒づく。

教会を専門に回っている人もいる。「あなたはあの教会の時も来ましたね」と言うと決まり悪そうに帰って行く。私の全く知らない人が、教会の印刷物を持って東京の教会の役員宅を次々と回り「私は延岡で秋吉先生から洗礼を受けました」と言って信用させ、お金を貰っていた。ある役員が、私は補教師だから洗礼は授けていないはずだと気づき、彼の嘘が発覚した。現在、働こうと思えばそれなりの仕事があるだろう。その氣力を失い、自分を放棄してしまった所に病がある。この病は非情な競争原理が生み出したと言える。

聖書は、生まれながら足の不自由な人に、ペテロが「わたしには金や銀はないが、持っているものをあげよう。ナザレの人イエス・キリストの名によって立ち上がり、歩きなさい」と命じると彼は躍り上がって歩きだしたと伝えている。私は心が萎えた時、この言葉によって幾度癒されたことか。

一牧師室から一

新會堂になって始めてお金を無心に来た人がいた。30歳過ぎの男性で「今から東京か千葉に行って働きたいので交通費として千円位助けてくれ」と言う。私はお腹の減った人には食べ物差し上げる。家に食べ物がなく、一緒に食堂に行ったこともある。しかし、お金はあげないことにしている。お金をあげても酒に変わるだけなので益にならないと思うからである。プレハブの會堂の時に来た人には屋根にペンキを塗ってもらい労賃を差し上げた。今回、始めは「牧師さん」と丁寧だったが、貰えないと分かったら「お前」に変わった。「お前はキリストの愛を説く牧師ではないか。困った人をなぜ助けない」と怒る。「お前は地獄に落ちる。お前のために野た